

第2学年2組 総合的な学習の時間 学習指導案

平成26年9月19日（金）

大田市立第二中学校

指導者 T 1

指導者 T 2

1 単元名

島根の県庁所在地『松江』を知ろう

2 単元目標

島根の県庁所在地である松江について、様々な角度からその良さに気づき、島根への愛着を深めることができるようにする。

3 単元について

(1) 設定の理由

今年度、本校の第2学年では、総合的な学習の時間において、ふるさと学習として「三瓶山の魅力再発見」、生き方学習として「職場体験学習～私も社会人～」を行ってきた。

「三瓶山の魅力再発見」では、三瓶山の動物や植物、埋没林、火山、昆虫など、それぞれが興味のあるものについて課題を設定し、図書を使って調べた。そして、調べたことを確かめたり、図書だけでは分からなかったことを調べたりするために、三瓶登山や周辺の自然観察、三瓶自然館サヒメルでの学習を行った。また、学習を深めるために、学芸員の方に来ていただいて、話を聴いた。そして最終的に、それぞれが調べたことをリーフレットにまとめた。

「三瓶山の魅力再発見」では、自分たちの住んでいるふるさと「大田」の自然について学んだが、次はもう少し広い意味でのふるさと「島根」を知り、その良さに気づくことで、ふるさと「島根」への愛着を深めることができるのではないかと考え、本単元を設定した。しかし、「島根」といっても範囲が広すぎるため、まずは県庁所在地である「松江」の自然や文化等について学習することにした。

(2) 生徒の実態

(3) 教材について

本単元も、「三瓶山の魅力再発見」で行った調べ学習を踏まえて、各自が興味関心のある内容を課題とし、それについて深く調べさせようと思っている。しかし、事前に松江について知っていることを生徒に聞いてみると、「松江城」か「宍道湖」といった程度で、他にはなかなか出てこなかった。そこで、まずは松江についての情報を広く集めるために新聞を活用し、松江への興味関心を高めようと考えた。そして、各自が課題を設定し、その課題解決を図るために、図書資料等を活用した学習やインタビューなどを取り入れた現地での学習を行うことにする。そうすることで一層松江への理解が深まるのではないかと考える。この学習で得た松江のよさを文化祭で発表させ、島根の良さを伝えることの喜びや素晴らしさを実感させたいと考えている。

(4) 育てようとする資質や能力及び態度

「学習方法に関すること」

- ・目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。
- ・必要な情報を収集し、多角的に分析する。
- ・相手の目的、意図に応じて、論理的に表現する。

「自分自身に関すること」

- ・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する。

「他者や社会とのかかわりに関すること」

- ・互いの特徴を生かし、協同して課題を解決する。

4 学校図書館の活用を通して付けたい力

課題設定・・・目的や意図に応じて学習課題を作り、課題を解決するためにどのようなことを調べる必要があるのかについて考え、具体的な問いを立てる。

図書資料の利用・・・目的に応じて図書資料を選んで読む。

図書資料以外の利用・・・新聞を利用して、広く情報を集める。

どのようなことを知るために、誰を対象にしてインタビューを行うのか明確にして、情報を集める。

目次・索引の利用・・・目次や索引を利用して、必要な情報を検索する。

情報の読み取り・・・目的に応じて文章などから、適切な情報を読み取る。

出典・・・日付や資料の題名、著者名、出版社を記す。

情報の整理・・・複数の情報を目的に応じて、分類、比較、関連付け、取捨選択を行う。

情報の加工・・・情報からわかったことや解決したことと自分の考えとを関連付け、構成を工夫して、文章等でまとめる。

情報の表現・伝達・・・効果的な表現・伝達について工夫する。

5 単元の評価規準

- 必要な情報を収集し、目的に合わせて整理・分析し、共通性や関連性、あるいは違いを見つけることができる。
- 収集した情報を、相手や目的に応じて、自分の言葉で効果的に表現し、伝えることができる。

6 単元指導計画（全18時間）

内容	形態	時間	主な学習活動
オリエンテーション	学年	1	・松江についての学習の趣旨説明、目標確認 ・今後の学習内容および時間の確認 ・調べたい課題の設定（仮）
新聞で松江の記事探し	学級	1	・記事を探すときのポイント、キーワードを抜き出したりや要約をしたりするときのポイントを学ぶ。 ・各自が新聞の中から松江に関する記事を探し、キーワードを抜き出す。

			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">図書資料以外の利用、情報の読み取り</div>
松江の記事の分類、図書で松江を調べる	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が調べた記事を分類する。 ・自分が興味のある内容についての記事を見たり、図書で調べたりする。 ・調べたことを情報カードにまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">図書資料の利用、情報の読み取り</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">目次・索引の利用</div>
情報カードの分類、課題の決定	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の情報カードを分類する。 ・分類されたカードを見た上で、調べたい課題を決定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題設定</div>
課題解決のための調べ学習 1	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に基づいて図書を使って調べる。 ・調べたことを情報カードにまとめる。 ・情報カードを分類する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報の整理</div>
課題解決のための調べ学習 2（本時）	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・分類された情報カードをもとに、自分の必要な情報を得たり、新たに図書で調べたりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報の整理</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">図書資料の利用、情報の読み取り</div>
現地調べの計画	学級	2	<ul style="list-style-type: none"> ・どこで何をどのように調べるかを考える。 ・必要であれば、電話をかけたり手紙を書いたりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">図書資料以外の利用</div> <ul style="list-style-type: none"> ・交通手段等を確認する。
現地調べ	学年	6	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の解決したい課題について現地で調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">図書資料以外の利用</div>
調べたことのまとめ	学級	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現地で調べたことを整理する。 ・自分の課題を解決するために必要な情報のみを取捨選択する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報の整理</div>
文化祭での発表に向けて	学年	3	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な表現、伝達方法を知る。 ・発表の流れを考える。 ・発表の練習をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報の加工、情報の表現・伝達</div>

※司書教諭は、学校図書館の活用を通して付きたい力を指導する場面で発言する。

※学校司書は、学習に必要な図書資料を集めたり、生徒が要求している図書資料を探したりする。

7 本時の学習

(1) ねらい

たくさんの情報を比較したり、選択したり、関連付けたりして、自分に必要な情報を得ることができ、現地学習への見通しをもつことができる。

(2) 展開

	学習内容 (○) 予想される生徒の反応 (・)	支援・留意点
導入	<p>○本時の学習のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">自分に必要な情報を得よう。</div>	<p>・全員の協力でたくさんの情報が集まったことを伝え、協同的な学習であることを意識させる。</p>
展開	<p>○分類された情報カードを見て、自分に必要な情報を比較したり、選択したり、関連付けたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これは知らなかったからほしい。 ・○○に関する情報はないかな。 ・Aの情報よりBの情報のほうが詳しいな。 ・新しい情報をカードに書こう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">情報の整理</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">図書資料の利用、情報の読み取り</div> <p>○現地で何を調べるかの見通しを持つ。</p>	<p>・見るときの注意点を伝える。(司書教諭)</p> <p>☆自分に関係のある情報はどれなのか考えながら見る。</p> <p>☆情報カードだけではわからない場合、記載者に聞いたり出典を見て自分で探したりする。</p> <p>☆情報カードでは不十分な場合、新たに図書で調べる。(学校司書)</p> <p>◆必要な情報が取捨選択できたか。</p>
終末	<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ではわからなかったことが他の人の情報カードで知ることができてよかった。 <p>○次時の内容を確認する。</p>	

(3) 評価方法

情報カード、観察(つぶやきや行動)

(4) 授業研究の視点

○情報を整理する時の助言は、ねらいに迫るのに有効であったか。

○担任、司書教諭、学校司書の役割は、学習活動を展開する上で適切であったか。